

清掃活動

「道の日」公共施設クリーンアップ作戦/下関支部

クリーンアップ作戦で地域をきれいに！

道路の役割や重要性について改めて考えてもらおうと、昭和61年に建設省（現国土交通省）によって制定された8月10日「道の日」。毎年8月の「道路ふれあい月間」とあわせて、全国で大規模な道路清掃活動やPRが行われます。

平成24年8月10日、下関市でも県土木建築事務所や下関土木協会、市職員、総勢約180名が参加し、道路のボランティア清掃が行われました。

57名が道路のゴミ拾いを実施

朝から30度近くに気温があがった平成24年8月10日。建設業協会下関支部（社）下関土木協会）では、20社から57名が「道の日」公共施設クリーンアップ作戦に参加し、新下関エリア2班と、川棚駅周辺エリア1班に分かれて、作業を行いました。



中村高志下関支部長

整列する参加者



作業箇所のひとつである、ゆめシティ周辺エリアでは、朝9時、現地に作業員が集合し、下関支部長である中村高志さん（住吉工業（株）代表）が「暑い中での作業になりますので、体調に留意しながら、機敏に作業をしてください」と挨拶の後、作業が開始されました。このあたりは、3年前に完成した比較的新



ゴミも雑草もしっかり清掃

しい道路で、道沿いには大型の店舗も建ち並んでいます。一見してみれば、「きれい」な印象ですが、だからこそゴミも目立つと下関支部・事務局長の堀田一男さん。「人の目につきやすいところがきれいなれば、汚すものはばかられると思いますので、しっかりと清掃をして、美しい道路を保って



根を張った雑草の除去は一苦労

「訪れた人にきれいな道を身近に感じていただき、下関市全体のイメージアップに繋がってほしいです」と堀田さんも意気込みを語ってくれました。



堀田一男下関支部事務局長

下関市は道路を利用したビッグイベントが多数！

下関市は観光地としてはもちろんですが、4月には「維新海峡ウォーク」、10月には「ツール・ド・しものせき」、11月には「下関海響マラソン」と年間を通じて、道路を利用した全国規模のイベント

さまざまなPR活動で建設業をより身近に

下関支部では、以前より土木協会を主体に地域貢献活動を行っており、昭和56年から毎月持ち回りで道路清掃を行っています。「道の日」としての活動は平成8年からですが、それまでもクリーン作戦など積極的に参加をしてきま

した。PR活動としては、総合庁舎や地下道に啓発広告を貼ったり、前記した「下関海響マラソン」等のイベントに協賛するなど、その内容も幅広くなっています。今後とも地域の皆さんに喜んでいただけるような、さまざまな活動を通して、業界のイメージアップに努めていきたいとのことでした。作業に参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。

のぼりで「道の日」をPR



ゴミ収集のようす

平成24年度の社会貢献活動一覧 (385社 1036人)

支部名	平成24年度活動内容	実施日	参加人数
大島	大島大橋付近法面草刈	6月1日	25社 26人
柳井	環境美化活動（道路清掃）	8月9日	26社 31人
玖珂	河川環境美化活動	6月20日	9社 27人
周南	清流錦川（周南地域）一斉清掃大作戦	7月8日	4社 8人
	末武川河川清掃	7月1日	8社 17人
	道路環境美化活動	7月21日	29社 103人
防府	防府環境美化推進活動	12月12日	43社 106人
山口	公共施設クリーンアップ作戦	7月13日	87社 277人
宇部	公共施設クリーンアップ作戦	8月10日	52社 155人
下関	「道の日」公共施設クリーンアップ作戦	8月10日	20社 57人
豊田	粟野川河川公園クリーンアップ作戦	7月10日	8社 21人
	河川愛護月間行事（田部川）	7月21日	5社 10人
	河川愛護月間行事（木屋川）	6月7日	6社 12人
美祿	クリーンアップ作戦 河川の部	7月26日	17社 68人
	クリーンアップ作戦 道路の部	8月10日	16社 51人
長門	河川海岸愛護県民運動に懸かる草刈・清掃	7月5～25日	2社 25人
萩	萩市市民一斉清掃	7月8日	28社 42人